



庄原自治振興区だより

第169号 令和2年11月20日発行



〒727-0013
庄原市西本町
二丁目17番15号
TEL/FAX
(0824) 72-3777

秋のクリーンキャンペーン

10月4日(日) 薄曇りで雨模様の朝、公衛推恒例“秋のクリーンキャンペーン”が行われましたので、各自治会の活動状況を写真でご紹介します。(紙面の都合により、一部の自治会紹介になりました)



美湯ハツ



西泉宮住宅



東下



南4区



川手上



宮内



大黒上



川手沖



川手下



石丸



令和2年度 全国統一防火標語

「その火事を防ぐあなたに 金メダル」



10月 役員会報告

(10月27日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) R3・R4年の自治振興センター建設・改修スケジュール (予定)
 - ・工事着手・完了予定 → R3年7月～R4年12月、現施設の備品整理 → R3年1月～
 - ・事務室移転作業 → R3年6月、各研修室の利用中止期間 → R3年4月～R5年3月(予定)
 - ・改修中の第1開設避難所を庄原小学校に変更
- (2) 自主防災、避難体制づくりセミナー開催について (危機管理課主催)
 - ・日時・場所・・・・・・R2年11月13日(金)14時～16時30分、庄原市ふれあいセンター
 - ・内容・・・・・・広島県自主防災アドバイザー「避難を呼びかける体制マニュアルづくり」
- (3) 自治会活動報告・・・・・・大歳県住一三原自治会長、次回は11月、川手上自治会



～ いにしへの郷「庄原」からのつたえごと ～ No.7



シリーズふるさと歴史文化散策 中世1～3の1

《 宝蔵寺：崇徳天皇の勅願所 》 備後西国三十三ヶ所第二十番宝蔵寺は、龍尾山密厳院(りゅうびざんみつごういん)と号し、寺伝によると天平5(733)年、行基菩薩(ぎょうきぼさつ)が、川北町の勝光山頂に開基し、山岳密教時代の延暦年間の末頃、空海(弘法大師)が訪れ、錫杖(しゃくじょう)を修めて真言宗となりました。保延元年(1135年)、崇徳(すとく)天皇の勅願所(天皇が国家鎮護を祈願する神社・寺院)となり、建物が造営されたという有力な説があります。この説は、広島藩の作成した『芸藩通志』に、龍尾山密厳院には後陽成(ごようせい)天皇自筆で、崇徳上皇の名前が記された掛軸がある、と記載されている事に由来しますが真偽の程はわかりません。龍尾山密厳院は、大永5(1525)年、勝光山にあった建物を、庄原村(柳原地内)に移し、やがて本郷村(現本郷町)甲山に在城(ざいじょう)して、山内首藤氏累代の祈願所として繁栄を極めます。



宝蔵寺

宝蔵寺は、庄原市指定重要文化財に指定され、天正3(1575)年の山内氏「下知状(げちじょう)」によると、当寺は瀧尾寺(たきのおじ)と記されており、柳原地区の瀧尾山にあったことが推測されます。しかし、山内首藤氏は、関ヶ原の合戦に敗れた毛利氏に従って萩に移ると、新たな藩主となった福島氏により、寺領はことごとく没収され、関連施設も破壊されて繁栄を失います。

龍尾山密厳院は、寛永3(1625)年柳原地内の堂迫山に移りますが、正保3(1646)年には末寺上野寺を合併、現在地に移動して宝蔵寺となるなど、幾多の変遷をくり返した古寺です。

しかし、今なお本堂・護摩堂・太子堂・観音堂・閻魔堂・鐘楼・鎮守社・勅使們・仁王門等の建物を有し、真言密教の古道場としての面目を保っています。

宝蔵寺を訪れた際に、ぜひ見てほしい所を紹介すると、南側墓地の頂に、お寺の境内としては特異なものといえる、鎮守社「金毘羅神社」がありますが、建設された時期・縁起などはわからないものの、明治維新後の神仏分離の厄難にもあわず今日まで残りました。



仁王門

先程の崇徳上皇が、讃岐金毘羅神社の祭神であることを思うと、不思議な縁を感じます。

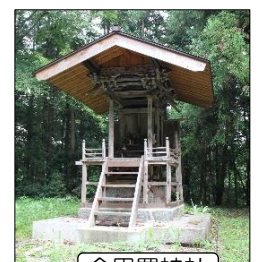
本堂右横には高さ1.8mで県指定重要文化財の、宝篋印塔(ほうきょういんとう)があり、基壇に延文4(1359)年の刻銘がありますが、「延文」は吉野の天皇(南朝)と京都の天皇(北朝)が対立した、南北朝時代の北朝年号であることから、寄進者は北朝側だった地毘荘(じびのしょう)の地頭、山内首藤家ではないかと思われる、中世のこの地方を知る貴重な資料です。



芭蕉句碑



本堂入り口右側にある「芭蕉句碑」は、文政6(1823)年、庄原町の俳句同好会により、句会場(風蘭荘)入口に設置されましたが、句会場が取り壊される際に、宝蔵寺の現在地に移設されました。



金毘羅神社

予告編！ 次回は「庄原にやって来た関東武士」について紹介します。お楽しみに・・・。

《 文・構成 庄原自治振興区歴史文化継承委員会 》

絶好の「体育参観日」びよりでした！

— 庄原小学校 —

雨天のため延期となっていた「PTAの日(体育参観日)」が、9月29日(火)庄原小学校グラウンドで実施され、元気な児童の姿が躍動していました。

当日は駐車場受付で、入校者カード・マスク着用・手指消毒・体温チェックなど、厳重な新型コロナウイルス対策が行われ、児童たちは、学年ごとに時間差で参加していました。

また、密を避けるために、事前申し込みで各家庭2名迄の限定参加、参観は出番待ちの保護者(参観ライン)と、競技学年保護者(応援ライン)に分けるなど、徹底した対策が施されていました。



運動会に代わる

体育参観日、全児童は力を発揮！

— 永末小学校 —

永末小学校で、10月1日(木)体育参観が行われました。

これは、新型コロナウイルス感染の影響で運動会が中止となったことに代わるもので、学年ごとに45分の授業時間を活用して体育の授業を実施、保護者に参観してもらうものでした。

内容は「50m走・短距離走とダンス」を中心に、走力と豊かな表現力をめざして一生懸命の姿を見せてくれました。

最後には、「永末太鼓」が披露され、児童がそれぞれの持ち場で練習した成果をいかに発揮しました。

保護者には、各学年の時間に合わせたの授業参観、コロナ禍のなか運動会に代わる新たな形での行事となりました。



元気・笑顔いっぱいの『ミニミニ運動会』開催！

— 永末保育所 —

さわやかな秋空のもと9月19日(土)永末保育所の園庭で『ミニミニ運動会』を行いました。今年は、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行いながら、保育参加日として保護者の方に、子どもたちの成長する姿を見ていただきました。

園児たちは、日頃保育所で取り組んでいる運動遊びやリトミックなどを披露し、一人ひとりが力を発揮しながら、楽しそうに演技や競技に取り組んでいました。親子でのふれあいのひと時も、子どもたちにとってよき思い出となりました。たくましく成長した子どもたちの姿に、感動いっぱいの運動会となりました。



10月25日(日)、9時30分から「庄原市民会館」を起点に、本区が加入している「庄原まちなか協議会」主催による「しょうばら蔵ゼミ：まちなかの歴史散策」が昨年に引き続き行われました。

本区の歴史文化継承委員奥田虎昭さんの説明により、天気も良く心地よい秋風のもと、「庄原英学校跡碑 → 新道(備中伯耆街道) → 風蘭荘(跡) → 店滝 → 邸胡子 → 出雲街道 → 大正時代の商家のなごり → 石塔墓地 → 市民会館」の3時間コースで、貴重な歴史文化資産に和やかな雰囲気の中で触れることが出来ました。

今回は、近世(江戸時代)以降の庄原英学校を始め、庄原の学校教育の先駆的な取り組みの歴史・あまり知られていない「庄原の俳句文化」へ与えた影響・町並み形成の礎となった商業で財を成した商家の功績が多かったことなどを中心に散策の中でお話をいただきました。

参加者の皆さんからは、多くの歴史資産の沿革や庄原発展の歴史を聞き、「新たな発見となった」という感想をいただきました。



庄原英学校跡碑



備中伯耆街道・新道



風蘭荘跡・店滝



旧商家のなごり



邸胡子(いええびす)



出雲街道街並み



石塔墓地

9月号(第167号)自治振興区たより ～いにしへの郷「庄原」からのつたえごと～No.5に誤記表記がありましたので、下記の通り訂正させていただきます。

Ⓔ 「神副寺」 → Ⓕ 「神福寺」 訂正してお詫びいたします。

編集後記

コロナウィルス感染者は10万人を超え、インフルエンザの流行期と重なり、これから年明けにかけて危機感を感じるこの頃です。

現在の施設で行われる予定であった「第14回自治振興区活動報告及び作品展」を始め、一部を除き多くの事業は中止、規模縮小となり、いい形で次にバトンタッチすることもできず残念な年に終わりそうです。

こうした中、駅前区区画整理事業で庄原駅舎は会議室やミーティングができる部屋も完備、バス・タクシーが発着するロータリーも整備されました。

新たな活動の拠点や芸備線利用促進に繋がるよう期待するものです。諸外国の新型コロナウィルス感染者は再拡大も増してきており、手を携えて2波3波の流行を見据えた対策が望まれます。

M・N 記



12月の振興区主催行事予定



- | | | |
|--------|----------------------|--------|
| 8日(火) | 理事総務企画室合同会議 | 13:30～ |
| 12日(土) | 子供将棋教室 | 9:30～ |
| 15日(火) | 環境美化防犯パトロール | 9:00～ |
| | (西下・西中・西上・実業通の各自治会長) | |
| 19日(土) | 子供将棋教室 | 9:30～ |
| 22日(火) | 役員会 | 13:30～ |
| 毎週1回 | 青少協防犯パトロール | 16:30～ |

◎自治振興センター休館日
12月29日(火)～1月4日(月)